

第 809 回 例 会

1年6月7日

本日のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 川上 大雄 会員
「今年度一年間を振り返って」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」
- ・第8回理事会・次年度準備理事会 13:40～ 4階「桃山の間」

次回(6月14日)のプログラム

- ・ソング 「それこそロータリー」
- ・卓話 高橋 浩治 会員
「台湾嘉義都市圏学術研究とし構想について」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

6月のお誕生日

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 3日 龍岡 恵子 会員 | 6日 菊 泰仁 会員 | 8日 豊島 秀郎 会員 |
| 13日 郎宇さん(米山奨学生) | 29日 花谷 尚嗣 会員 | 30日 和氣 勝海 会員 |

6月の創立記念日

- 7日 マツヤマ電機(株) 松山 三雄 会員

先週(5月31日)の例会報告

■会長の時間

【史上最年少棋士誕生】

同好会活動が活発になって、会員の親睦に一役買っているものと、うれしく思います。

私が提案している囲碁同好会も、できれば他クラブとの対抗試合に参戦したり、全国の囲碁大会に団体戦で参加するなどして多くのロータリアンとの親睦を深めることができればいいなと思っています。

ところで、今年の1月5日(囲碁の日)に、囲碁の棋士に史上最年少のプロ棋士が誕生します、というニュースが飛び込んできました。名前は仲村董(すみれ)さんといい、若干10歳の若さでプロの仲間入りを果たすこととなります。そこで、董さんがどんな人なのかについて、見てみましょう。

まず、董さんの父親は、仲邑信也九段(45)といってプロ棋士であり、母親の幸(みゆき)さんも囲碁の元インストラクターという、囲碁一家です。董さんは、3歳から母親の手ほどきで碁を覚え、3歳7か月でアマ囲碁大会に出場、5歳の時、関西アマ女流囲碁名人戦Bクラスで優勝、7歳から両親とともに韓国ソウルに渡って修行を始め、2017年韓国での小学生低学年の部で優勝し、2018年には韓国棋院のプロ候補生の研究生になっています。日本に帰国後、日本のナショナルチームのコーチの張栩(ちょう)名人と試験対局して、日本棋院が新設した「英才特別採用推薦棋士」の第一号となったものです。

父親である仲邑信也九段が、娘の董さんの棋士としての才能を早くから見抜いて、世界を狙う棋士に育て上げるために環境の整った韓国で勉強させてきたそうで、その父親によると、董さんは、「根っからの負けず嫌いで、負けると大泣きする」のだそうです。

4月1日に正式に入段し、棋士人生のスタートを切りました。初戦は、16歳の大森らん初段、残念ながら初戦勝利とはなりませんでした。これからの成長が楽しみです。若い人が活躍するのを見るのは、うれしくなりますね。

【来客紹介】 2名

【出席報告】

0年5月31日(第808回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
38名	1名	28名	9名	75.68%

【幹事報告】

[メールBOXに配布]

- 1)次年度年間プログラム
- 2)次年度役員・委員会構成表
- 3)次年度委員会ミーティング メンバー構成表

[メール送信]

- 1)ゴング引渡し(6/21)のご案内 ⇒ 5/29 配信

ニコニコ箱(5月31日)

秋山 千尋 ⇒トランプ大統領来日等でビッグニュースの一週間でしたが、池山様の卓話、楽しみにしています。

福島 三雄 ⇒5月も最後となり、会長の任期もあと1ヶ月となりました。最後までしっかり努めたいと思います。皆さん、よろしく

お願いします。池山さんの船場のお話、楽しみに聞かせて頂きます。

橋本 勉 =池山さん、まちづくりのノウハウ、ご教示ください。

小林 知義 =幹事の任期もあと1ヶ月となりました。もう少しがんばります。池山さん、今日の卓話、楽しみにしています。

森本 良嗣 =先週は秋山様、吉田様、近藤様のお参り、ありがとうございます。又お話しして下さい。

西田 正裕 =最近、ゴルフスイング中に腰を痛めて、ストレッチの大切さを痛感しております。皆さんもスポーツ前には十分なストレッチに心がけて下さい。本日の池山さんの卓話、楽しみにしています。

大谷 定子 =最近、フラダンスの慰問に行かせて頂いています。前回見逃したお爺さんの切望により、再度行かせて頂きましたが、かぶりつきの真ん前で机に顔を伏せたまま見ず仕舞い！ ホント、男心が分かりません！！池山さん、卓話、楽しみにしています。男心も機会があれば、よろしくです。

大屋 準一 =テニスの全仏オープンで日本人選手2名が頑張っています。テレビの見過ぎで寝不足になるし、ゲーム内容がヒヤヒヤ、ドキドキで心臓にも悪い日が続いています。明日は、久しぶりのゴルフでリラックス予定です。

辻田 知史 =先週は卓話当番で大変でした。緊張とストレスで死にそうでした。私のグダグダ話を聞いて頂いてありがとうございました。卓話はやっぱり聞くのがいいですね。今日はストレスなく、ゆっくりと卓話を聞かせて頂きます。池山さん、楽しみにしています。よろしくお願いします。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 9000円

今年度合計 4677916円

卓話(5月31日)

「まちづくり活動と船場」 池山 博文 会員

私は大阪ガス(株)を退職後、京都リサーチパーク(株)、京都産学公連携機構での活動を経て、現在はボランティアでまちづくり活動のお手伝いをしています。何故まちづくり活動なのかというと、これまでの様々な仕事の共通点が「まちづくり」だったということです。大阪ガスは地域に根付いた企業で、まちの発展こそが企業の発展につながります。したがって様々なまちづくり活動の支援しており、その中で船場の街づくり活動も支援してきました。当時私は大阪市内エリアを統括する立場にいた関係で「船場げんきの会」と関わりました。その後の京都での仕事も「産業振興」という観点からのまちづくりと言えます。そんなことから退職後にまちづくり活動にかかわるのは必然のことだったのかもしれませんが。

バブル崩壊後の船場のまちを元気にしようと2004年に立ち上がった「船場げんきの会」も2015年には地域の企業や連合振興町会も交えた「船場倶楽部」に発展し、船場を代表するまちづくり団体となりました。そして時を同じく第一線をリタイアした私の活動も本格化することになったのです。

さてその「船場のまち」ですが、この10年で大きく変貌しています。タワーマンションが林立し工事中も含めると17棟3700戸となり人口も急増しています。また近年ホテルの建設ラッシュでこの3年で4000室増と倍増します。これまで閑散としていた休日はスーツケースを引っ張る観光客やまち歩きをする高齢者が目立つようになりました。大阪市主導の「HOPEゾーン事業」や「生きた建築ミュージアムフェスティバル」により歴史的・文化的な街並みが修復・維持され、さらに現在も「観まち(通称)事業」により電線地中化や歩道・街灯の整備が地元組織と協力して進んでいます。御堂筋と堺筋の間にある三休橋筋はこれらの事業により整備が完成しています。ぜひ一度散策してみてください。私も船場倶楽部の一員としてこれからも生まれ育った船場のまちの発展に少しでもお役に立てればと思って活動していきます。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか